



発刊によせて

都留市は、昭和29年4月29日山梨県下4番目の市として誕生いたしました。

それから早や20年、成人になってこの自然に恵まれた風光明媚な住みよい環境を一層近代的に整備し、健全な発達を期するように努力いたしている次第であります。

かえりみますれば財政難の中を苦しみながら生活基盤を着々と整備し災害による復旧事業、学校統合による校舎等の建設事業を行い、公営住宅建設を計画的に進め、地場産業の織物工業に加え、精密工場の誘致により産業基盤を確立し、農業の機械化に伴う圃場整備事業を施し、文化面では都留文科大学の充実を計って文教都市とし、市民の生活圏をより広く道路の舗装整備に力をそそぎ全体的にバランスのとれた躍進を続けております。

これからも、大人となった都留をみんなで愛し、育て、守っていくために御協力をお願いする次第です。

ここに市制20周年を迎えるにあたり、この要覧「都留'74」版を刊行いたしました。新しい本市の姿を知っていただくために御活用いただければ幸に存じます。

この要覧の編集にあたり、貴重な資料等を御提供くださいました各位の御厚情に対し、衷心よりお礼申し上げます。

昭和49年3月

都留市長 富山 節三